



地域おこし協力隊の 思いつき日記

津別町の皆さま、こんにちは！
地域おこし協力隊の大口桂子です。この度8月末に千葉市から引越してきました。千葉市では毎日のように満員電車で揺られ、時間に追われる生活を送っていました。

津別町で暮らす魅力をもっとたくさんの方に知っていただくために、さまざまな活動に取り組んでいます。津別町の生活を始めたばかりでまだ学ぶことも多いですが、地域の皆さまや移住を検討されている方々に寄り添い、少しでもお役に立てるよう頑張ります。どうぞよろしくお願いたします。

津別町で新たな経験を！

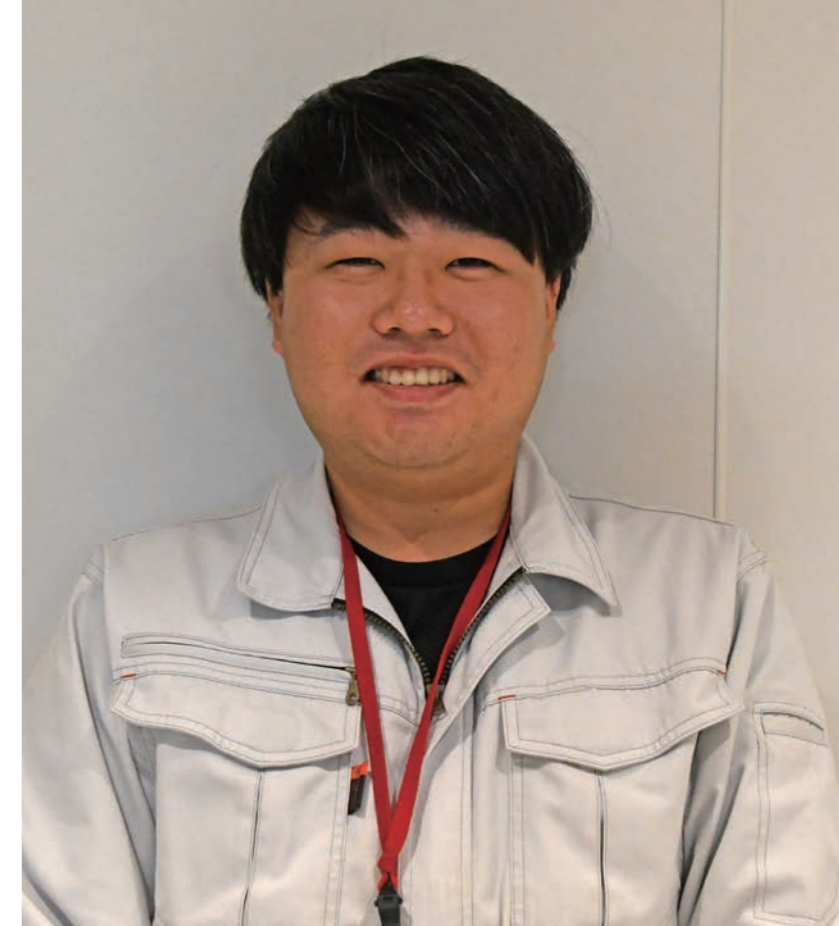
大口 桂子 さん

おおぐち けいこ さん / 千葉市出身
千葉の慌ただしい生活から解放され、津別町の自然の中で穏やかな日々を送っています。

青春 くろずあつが

4月から津別町役場に勤めている十亀陸さん。産業振興課業務を担当しています。北見市出身の十亀さんは、北見緑陵高校から札幌大学に進学しました。大学卒業後の進路として、地元のオホーツク管内で働きたいと考えていた中、役場庁舎やその周辺に新しい施設が整備されていく、まちなか再生の動きに魅力を感じ、津別町の職員を志望しました。

「今までの人生で、牛と関わってきたことがなかったので初めて経験することが多く、新鮮で楽しいです」と仕事のやりがいを語ってくれました。また、今後の目標として「農家さんに顔を覚えてもらい、専門的な知識を身につけて、早く一人前になれるように頑張ります」と力強く語ってもらいました。



津別町で牛と関わる初めての経験

十亀 陸 さん

そがめ りく さん / 平成13年5月生まれ / 津別町役場勤務

温故知新

お詫びと訂正について

「温故知新」(広報10月号)の人物名に誤りがございましたので、訂正しお詫び申し上げます。
(誤)「おばらふみこ」さん
(正)「こばらふみこ」さん
今後はこれまで以上に正確な情報発信に努めてまいります。

問い合わせ先 電話番号：76-8374 (企画係直通)
FAX：76-2976
メールアドレス：toukei@town.tsubetsu.hokkaido.jp

幸町地区コミュニティ施設が完成& 屈斜路カルデラトレイル開通

現在インターネットで公開中！ 町のHPをご覧ください

続々と新たな動きがある津別町。2024年11月14日にオープンする商業施設と多目的スペース機能を複合した「幸町地区コミュニティ施設」の直前の様子をレポート。サッポロドラッグストアと、指定管理者として北海道つべつまちづくり株式会社が事務所を構える新たな町の施設に潜入します！

そして10月5日に開通となった、東北海道410キロを歩く壮大な道「北海道東トレイル」の目玉、津別町も参画している「屈斜路カルデラトレイル」取材。新しく作った「道」について、ノンノの森の上野さんに聞きました。

新たな挑戦が続く津別町の今をご覧ください。



この番組は、津別町の今を映像で定期的に発信(月1回)することで、町民の町づくりへの参加促進、移住・定住の促進、ふるさと納税の拡大を図り、町づくりの記録を残すことで、10年後20年後の町民への財産とします。完成した映像は、町のWebサイトや道東テレビ、YouTube等で公開いたします。また、さんさん館、津別病院、道の駅あいおいに設置された「デジタルサイネージ(映像看板)」でも視聴することができます。※タウンニュースつべつは、ふるさと納税の寄附金により制作しています。

毎月末日 ごろ更新 《取材希望企業・飲食店・生産者募集!! 詳しくは役場住民企画課まで》

問い合わせ先 住民企画課 企画係14番窓口 ☎77-8374

暮らしを支える 税 生命保険料控除証明書 について

生命保険に加入していると、保険会社から毎年一回、「生命保険料控除証明書」が送られてきます。これは、その年のうちに保険会社に支払っている生命保険の掛け金の総額(見込)が記載されており、所得税の精算に必要となるものです。

会社で給与をもらっている方は、年末調整をする際に勤め先に提出してください。確定申告をされる方は、申告に使いますので保管をお願いします。

生命保険料控除は、「旧生命保険料」「旧個人年金保険料」「新生命保険料」「新個人年金保険料」「介護医療保険料」(※町に納めていたにしている介護保険料ではありません。の5区分となっております。証明書の内容をよくご確認の上お取り扱いください。